

使いやすく、頼もしく、そして安全に。

# Universal ViOなら、 作業能率が大きくアップ。

もっと簡単に、思いのままに、  
安心して効率よく作業が行えるように。  
快適性・信頼性・安全性のすべてを徹底追求した、  
充実機能の「ユニバーサルViO」。  
より多様な現場や作業で活躍する、  
進化した完全後方超小旋回機です。

Comfort

Trust

Safety



※カタログに掲載されている商品はオプション装着車です。

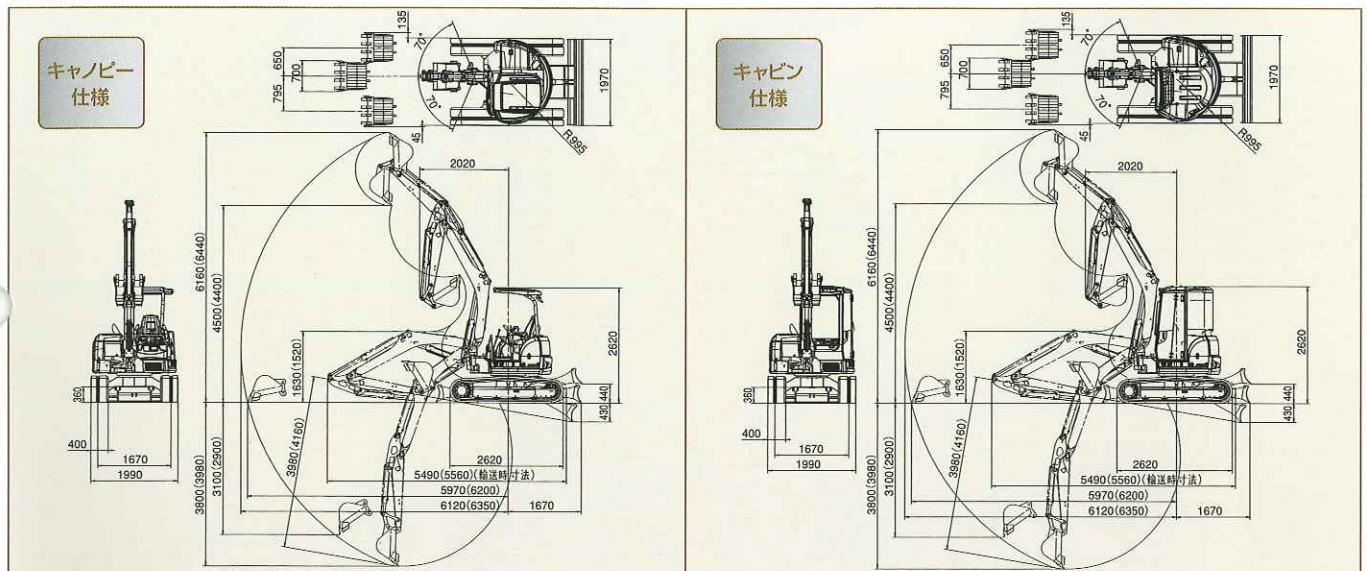
# Vi050

29.7kW/2400min<sup>-1</sup>[40.4PS/2400rpm]

※写真はキャビン仕様



■外形寸法図(単位:mm) ※数値はクイックヒッチ無、( )内はクイックヒッチ有。



■要目 仕様には標準アーム仕様(クイック無)及びクイックヒッチ仕様があります。

< >内数値は鉄クローラを示します。

商品名称 型式 仕様	Vi050-5B (キャノピー)		Vi050	
	クイックヒッチ無	クイックヒッチ有	クイックヒッチ無	クイックヒッチ有
<b>質量</b>				
機械質量 (kg)	4870<4890>	4980<5000>	5060<5080>	5170<5190>
機体質量 (kg)	3610<3630>		3800<3820>	
<b>エンジン</b>				
形式	立形水冷4気筒直噴ディーゼル			
名称	4TNV88			
定格出力/回転数 (kW/min <sup>-1</sup> [PS/rpm])	29.7/2400[40.4/2400]			
<b>バケット</b>				
新JIS表示容量 (m <sup>3</sup> )	0.16			
標準バケット幅 (mm)	700			
<b>作業範囲</b>				
最大掘削深さ (mm)	3800	3980	3800	3980
最大垂直掘削深さ (mm)	3100	2900	3100	2900
最大掘削高さ (mm)	6160	6440	6160	6440
最大ダンプ高さ (mm)	4500	4400	4500	4400
床面最大掘削半径 (mm)	5970	6200	5970	6200
フロント最小旋回半径(スイング時) (mm)	2020<1660>	2320<1960>	2020<1660>	2320<1960>
ブームスイング角度(左・右) (度)	70・70			
<b>性能</b>				
最大掘削力(バケット) (kN <sup>1</sup> [kgf])	42.6[4350]	33.8[3450]	42.6[4350]	33.8[3450]
走行速度 (km/h)	高4.4 低2.3			
旋回速度 (min <sup>-1</sup> [rpm])	10			
接地圧 (ゴムシュー) (kPa[kg/cm <sup>2</sup> ])	26.5[0.270]	27.1[0.276]	27.5[0.281]	28.1[0.287]
(鉄シュー) (kPa[kg/cm <sup>2</sup> ])	26.9[0.275]	27.5[0.281]	28.0[0.285]	28.6[0.291]
<b>装置</b>				
油圧ポンプ流量 (ℓ/min)	40.3×2(可変)・40.3×1(ギヤ)・11.8×1(ギヤ)			
セツ圧力(メインリリーフ) (MPa[kg/cm <sup>2</sup> ])	24.5[250]×3			
<b>足まわり</b>				
シュー形式	ゴムクローラ<鉄クローラ>			
シュー幅 (mm)	400			
最低地上高 (mm)	360			
<b>ブレード</b>				
幅×高さ (mm)	1970×405			
揚程(上・下) (mm)	440・430			
<b>燃料タンク</b>				
容量 (ℓ)	64			
<b>輸送時寸法</b>				
全長×全幅×全高(キャビン) (mm)	5490×1990×2620	5560×1990×2620	5490×1990×2620	5560×1990×2620

●機体質量3トン未満の建設機械の運転には「車両系建設機械の運転業務に係る特別教育」の受講が必要です。尚、オプション装着等で機体質量が3トンを越える場合があります。その場合は「車両系建設機械運転技能講習修了証」が必要ですので最寄りの営業所へお問合せ下さい。●機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械運転技能講習修了証」の取得が必要です。  
 ●単位は国際単位系によるSI単位表示。[ ]内は従来の単位表示を併記したものです。●仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。  
 ●商品の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。●掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。運転席から離れる場合はバケットを必ず接地してください。